

令和 7 (2025) 年目黒会首都圏総支部総会

<次 第>

日時： 令和 7 年 (2025 年) 9 月 13 日(土) 14:30 より

会場： UEC アライアンスセンター 1 階 100 周年記念ホール

リモート： Zoom

14:00～ 受付開始 (UEC アライアンスセンター 1 階にて。リモート接続テスト可能です。)

14:30～14:50 首都圏総支部総会 司会：副総支部長 山崎 成

1. 総会開会の挨拶、議長、書記の選出と任命

議長：総支部長 竹田 智彦、

書記：副総支部長 宮澤信一郎、幹事 宮保 憲治

2. 議案審議

第 1 号議案： 令和 6(2024)年度活動報告、会計報告および監査報告

第 2 号議案： 令和 7(2025)年度活動計画および予算

第 3 号議案： 役員および役割分担について

ご質問、ご意見、その他のご発言希望者の確認

全議案についてのご承認決議

14:50～15:20 ご来賓紹介とご挨拶

電気通信大学 学長 田野 俊一 様 (20 分)

目黒会 会長 森 淳 様 (10 分)

15:20～15:30 出席者紹介、記念撮影 ※リモートの方はスクリーンショット

**** 会場準備 ****

15:40～16:40 特別講演

進行：幹事 宮保憲治

- ・ 講演題目：『宇宙と生命の起源:その最前線そして今後の展望』

- ・ 講演者：自然科学研究機構国立天文台 教授

アルマプロジェクト長 井口 聖 様

- ・ 略歴：2000 年 本学大学院電気通信学研究科

博士後期課程 電子工学専攻修了

現在、自然科学研究機構国立天文台 教授

アルマプロジェクト長



- ・ 講演概要：宇宙と生命の起源の探究はアルマ望遠鏡 (ALMA) の登場により飛躍的に進展する中、ジェイムズ・ウェッブ 宇宙望遠鏡(JWST)の運用が開始され、さらに理解が深まっている。本講演では、これまでの電波天文観測により明らかになった宇宙の理解をもとに、これらの最前線の天文観測装置による成果を紹介しつつ、今後の展望についても示す。



16:40～ 懇親会場へ移動 会場 大学会館 3階 『ハルモニア』

16:50～ 懇親会受付開始

17:00～19:00 懇親会

司会：副総支部長	山崎 成
首都圏総支部 総支部長	竹田 智彦
1. 開会の挨拶	
2. ご来賓ご紹介	
電気通信大学 学長	田野 俊一 様
国立天文台 教授	井口 聖 様
目黒会 会長	森 淳 様
3. 乾杯	目黒会 監事 三木 哲也 様
4. ご歓談	
5. 中締め	首都圏総支部 顧問 傘 義冬

